



加古川市消防本部 高機能消防指令センター

ADVANCED FIRE COMMAND CENTER





24時間365日 安全と安心を見守っています。

近年、急激な地球環境の変化に伴い、局地的豪雨など想定外の大規模災害が各地で発生しており、東南海・南海地震についてもその発生が懸念されているところです。また、一方で少子高齢化や生活様式の変化により、消防に対するニーズも多様化しています。高機能消防指令センターは、管轄住民の安全と安心を確保し、あらゆる災害による被害を最小限に抑えるため、災害受信から活動終了までを一元的に管理し、24時間休むことなく機能しています。



より迅速に

固定電話をはじめ、携帯電話やIP電話からの119番通報にも対応した統合型位置情報システムにより、災害発生地点を素早く特定します。また、車両運用端末装置のGPS機能の活用により、緊急車両の位置や運用状況を常時把握しており、災害発生時には、指令台との連携により災害地点や災害規模に応じて最適な部隊を自動的に選別し、迅速な出動指令を行います。さらに、出動する緊急車両の端末には、指令情報と共に道路の工事状況などを反映した最短ルートが表示され、災害地点までの経路案内を行うため、活動隊がいち早く急行し現場到着時間の短縮につなげます。



よりの確に

高機能消防指令センターの導入により、指令台を中心としたそれぞれのシステムが強固な連携を保ち、消防本部と活動隊との円滑な情報連絡体制が確立されます。各種情報を双方向に伝達でき、事故や災害による被害の軽減や効果的な人命救助が可能となるなど、災害状況に応じた的確な活動ができるようになります。

より高機能に

高機能消防指令センターでは、基本システムはもとより、危険物、防火対象物データなどを収めた支援システムをはじめ、高所監視カメラや現場映像伝送システムなどの映像システム、文字情報などの高度データ通信を可能とした消防救急デジタル無線システムなどの各機器を総合的に連携させ、情報の共有化による消防力を強化しています。また、万が一の障害発生時においても、重要機器を二重化するなど、指令センター機能を維持できる構造としています。



最先端の高機能消防指令センターで 各種災害に対して迅速な出動を行います。

高機能消防指令センターでは、各緊急車両に積載した車両運用端末装置のGPS機能により、常に車両の位置と動態を把握し、災害の種別や規模に応じて、災害地点に最も近い車両を出動させています。また、各種情報をデータベース化し、その活用までを円滑に行う仕組みづくりを行っています。



火災発生



119番通報

1

119番通報受付



119番通報を受け付けると指令台のディスプレイに、通報者の住所情報や付近の地図情報を瞬時に表示させることが可能です。

※会話による通報が困難な方にFAXでの通報も受け付けています。

2

災害決定



通報内容により、災害の種別、災害の分類をタッチパネルや指令台のディスプレイをマウス操作し、決定します。

3

出動隊編成



出動車両運用管理装置により災害状況を元に、自動的に出動隊を編成します。

4

出動指令



消防署内に対し出動指令が行われ、ディスプレイに災害地点の地図、指令内容を表示します。

7

事案終了



災害活動終了後、サーバに災害事案の情報が保存され、次の災害通報に備えます。保存されたデータは報告書の作成や統計などの資料づくりに活用します。

6

支援情報



対象物や災害に応じた情報を指令台のディスプレイに表示させ、指揮隊、活動中の各隊に情報発信し災害活動支援を行います。

5

部隊管理



各緊急車両には、車両運用端末装置が積載されています。GPS機能による車両の位置情報や災害活動情報が送信され、指令台や大型マルチモニターにカーケーションによる車両位置を表示します。



情報管理

◎Web連携

消防署内LAN接続により、各種情報の送受信が可能です。



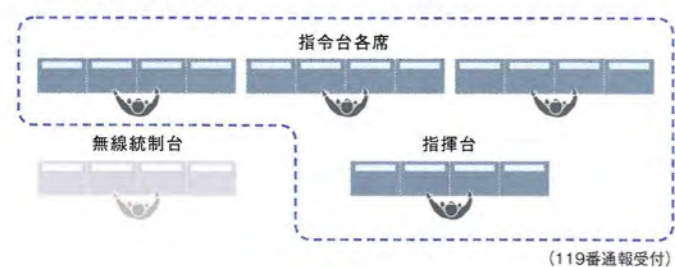
大規模災害に備えて

大規模災害時には、作戦会議室で災害情報の収集と分析、二次災害発生の危険予測などを行い、関係機関との綿密な連携を図りつつ、災害現場への効果的な指揮・命令を通して消防力を効率的に運用します。

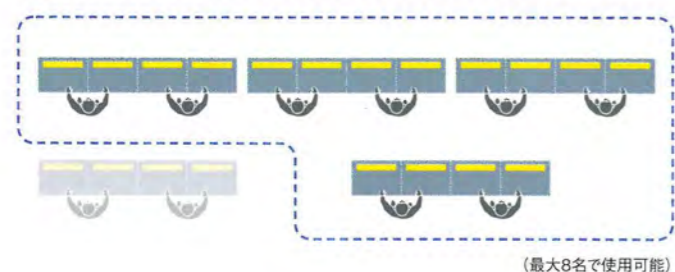


作戦会議室

▶ 通常モード



▶ 大規模モード



高機能消防指令センターは、通常時には指令台3台と指揮台を合わせ通常4席で運用していますが、規模や通報状況に応じて受付台を増設することができます。
大規模災害発生時など通報が集中する状況下では、最大8席での運用を可能とし、円滑な受付体制を確立しています。

システム構成機器



▶ 指令台

119番通報の受付から活動終了までの一連の操作を行います。



▶ 指令制御装置(非常用指令設備)

指令システムの通信の中核部をつかさどる装置であり、装置の二重化(非常用指令設備)、内部の二重化装置により、不測の事態にも円滑な業務を遂行します。



▶ 署所端末装置

指令台と連動し、各署で指令放送を行います。



▶ 無線統制台(遠隔制御装置)

無線回線制御装置と接続し、消防車・救急車などに搭載した移動局無線装置との無線通信を個別に行えます。また、大規模災害時、作戦会議室・中央消防署・東消防署に設置された遠隔制御装置で部隊運用を行います。



▶ 車両運用端末装置

各緊急車両に搭載し、指令情報、支援情報、病院情報、車両位置、災害地点地図などをリアルタイムに表示し、災害活動を支援します。



▶ 高所監視カメラ装置

指令台と連動することにより、いち早く災害発生地点周辺の映像を自動的に表示します。



▶ 順次指令装置

音声合成装置と連動し、電話回線を使用して、災害発生時に職員・消防団員の非常召集を自動的に行います。



▶ Eメール指令装置

各指令電送送信装置と連動し、Eメールを使用して、災害発生時に職員・消防団員の非常召集を自動的に行います。



▶ 気象情報収集装置

気象状況を常時観測集計する装置で、災害対策の支援情報として使用します。



▶ 現場映像伝送装置

災害現場からの映像がリアルタイムに送られ、現場状況の把握や迅速・的確な指示を行います。



▶ 災害状況等自動案内装置

音声合成装置からの災害状況案内メッセージを自動録音し、住民からの電話による問合せに自動的に応答します。



▶ 長時間録音装置

通報内容及び無線交信など複数の通話内容を事案と連動して、自動的に録音します。

管轄エリアマップ



5S.Spirit

Strong • Safety • Speedy • Save • Strength



加古川市消防本部

〒675-8501 兵庫県加古川市加古川町北在家2000
 TEL.079-424-0119(代表) FAX.079-424-0530
 Web <http://www.city.kakogawa.lg.jp/18,0,220.html>

■中央消防署	〒675-8522 加古川市加古川町本町194番地	TEL.079-427-0119	FAX.079-420-9530
北分署	〒675-0008 加古川市新神野7丁目4番地の7	TEL.079-438-0119	FAX.079-438-6531
西分署	〒675-0057 加古川市東神吉町神吉917番地の2	TEL.079-432-0119	FAX.079-432-4661
志方分署	〒675-0344 加古川市志方町東飯坂239番地の1	TEL.079-452-0119	FAX.079-452-4151
両荘分署	〒675-1217 加古川市上荘町粟栗100番地の2	TEL.079-428-0119	FAX.079-428-0674
■東消防署	〒675-0101 加古川市平岡町新在家29番地の2	TEL.079-426-0119	FAX.079-422-5306
南分署	〒675-0131 加古川市別府町新野辺574番地の177	TEL.079-435-0119	FAX.079-437-9031
野口分署	〒675-0019 加古川市野口町水足2020番地の25	TEL.079-454-0119	FAX.079-454-5520
稲美分署	〒675-1114 加古郡稲美町国安1294番地の5	TEL.079-492-0119	FAX.079-492-1761
播磨分署	〒675-0156 加古郡播磨町東本荘2丁目16番地の5	TEL.079-436-0119	FAX.079-436-6691
■加古川市防災センター	〒675-0035 加古川市加古川町友沢137番地の1	TEL.079-423-0119	FAX.079-423-7377